

2050年の社会環境を見据え、SDGsに代表される社会課題の解決に向け当社は、「ビジョン2030」を策定しました。さらに財務・事業・経営基盤という3つの視点から、当社のありたい姿を可視化し、ビジョン達成に向け取り組んでいます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### ビジョン2030

触媒の新たな価値を社会に提供し、  
持続社会の実現と地球環境保護に大きく貢献する。

#### 財務

ROIC指標による  
財務基盤強化

スループットを高めるリーンな社内プロセスを構築し、ROIC指標により事業運営に必要な資産を計画的に配置し、事業の持続成長・発展を支え財務基盤を強化する。

#### 事業

社会課題解決に向けた  
新規領域への挑戦

これまで培ってきた触媒技術や顧客との信頼関係を基礎に、SDGsに代表される社会課題解決に貢献する新たな触媒技術の開発と事業領域を開拓し持続成長する。

#### 経営基盤

ESG経営の推進

ESG理念の下、健全な企業経営を図り、社員が当社で働く喜びを共有し、ステークホルダーと連携して持続的にイノベーションを生み出す環境および体制を構築し企業価値向上を目指す。

ビジョン実現のための16のキードライバー

企業活動を通じた環境負荷の低減、社会との連携強化、法令を遵守した透明性のある健全な企業経営の推進といった企業の社会的責任(CSR)履行という観点にとどまらず、昨今は企業にも社会課題解決への積極的な貢献が求められるようになりました。

当社が扱う触媒は、石油化学や自動車、医薬などの幅広い産業にて活用され、産業の発展を支えるとともに、自動車排出ガスに含まれる有害物質の無害化など、環境問題の改善に寄与してきました。近年さらに深刻さを増す地球温暖化や海洋汚染、食料問題などの社会課

題解決の貢献においても触媒は大きな役割が期待されています。そこで当社は、中長期目標として「ビジョン2030」を策定し、財務・事業・経営基盤という3つの視点から、当社のありたい姿を可視化しました。

そしてこの「ビジョン2030」の実現に向けて必要となる社内体制の整備や変革を図るため、会社の基盤や仕組みとして「16のキードライバー」を定めました。これらのキードライバーを一つひとつ確実に実行することで、触媒の新たな価値の提供を通じた持続社会の実現と地球環境保護へのさらなる貢献を目指しています。

### ビジョン実現のための「16のキードライバー」

#### 財務

① ROIC指標を軸とした経営管理プロセスおよび財務基盤の強化

② 現行ビジネス強化・新規ビジネス創出のための事業推進体制の再構築

③ 新領域開拓と新技術(製品)開発の推進

④ マーケティング機能強化およびバリューチェーンの最適化

⑤ DX活用等による開発プロセスの効率化と新技術創出

⑥ プロセスエンジニアリング機能強化によるリーンな生産プロセスの構築

⑦ LSS(リーンシックスシグマ)活動推進による全般的な工程の改善

⑧ 調達機能強化および健全なサプライチェーンの確保

⑨ 貴金属管理プロセスの最適化

⑩ DXの全社展開を推進する体制の構築

#### 事業

⑪ 事業活動全般における環境負荷物質の低減、環境事故・労災防止の徹底

⑫ 貴金属・化学物質管理の強化

⑬ RC(レスポンスブル・ケア)活動の推進

⑭ 適切な情報発信・対話によるステークホルダーエンゲージメントの強化

⑮ 積極的なチャレンジを促進・支援する人事システムの構築

⑯ ESG経営の推進および活力ある職場環境の実現

#### 経営基盤